



2020年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年12月13日

上場会社名 株式会社 プラス 上場取引所 東 名
 コード番号 2424 URL <https://www.brass.ne.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 達明
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 河合 智行 TEL 052-446-5338
 四半期報告書提出予定日 2019年12月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年7月期第1四半期の業績 (2019年8月1日～2019年10月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年7月期第1四半期	2,976	26.7	334	—	339	857.2	217	—
2019年7月期第1四半期	2,349	△5.0	28	△87.2	35	△84.5	17	△87.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年7月期第1四半期	38.05	—
2019年7月期第1四半期	3.01	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年7月期第1四半期	11,324	3,772	33.3	660.72
2019年7月期	10,479	3,623	34.6	634.67

(参考) 自己資本 2020年7月期第1四半期 3,772百万円 2019年7月期 3,623百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年7月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2020年7月期	—	—	—	—	—
2020年7月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年7月期の業績予想 (2019年8月1日～2020年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,518	16.1	332	106.0	343	98.6	206	93.5	36.09
通期	11,890	14.4	711	27.3	734	26.2	440	19.3	77.18

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年7月期1Q	5,709,300株	2019年7月期	5,709,300株
② 期末自己株式数	2020年7月期1Q	－株	2019年7月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年7月期1Q	5,709,300株	2019年7月期1Q	5,709,300株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による各種政策の効果もあり、企業収益や雇用環境の改善など緩やかな回復傾向にあります。しかしながら、消費税率引上げ後の消費者マインドの動向及び相次ぐ自然災害の経済に与える影響に留意する必要があります。

当社が属するウェディング業界におきましては、少子化の進展・結婚適齢期人口の減少を背景に、挙式・披露宴件数は緩やかな減少傾向にあります。一方で、ハウスウェディングの需要は底堅く推移し挙式・披露宴にかかる費用は年々増加傾向にあります。

このような環境の中、当社は「それぞれの新郎新婦にとって最高の結婚式を創る」との企業理念に基づき、一軒家を完全貸切し、施設全体を利用した多彩な演出を実現、自宅にお客さまを招く感覚で挙式・披露宴を挙げることができる仕組みを確立しており、すべての会場を「1チャペル・1パーティ会場・1キッチン」とし、貸切の贅沢感を重視しております。また、結婚式場としては小型店舗のため、用地確保の難しい大都市から、人口が比較的少ない郊外においても出店を可能とし、事業展開をしております。

当第1四半期累計期間における売上高は、オリコン顧客満足度調査「ハウスウェディング部門」総合&全評価項目ともに全国1位の効果及び消費税率引上げ前の駆け込み需要の影響により、結婚式実施組数は748組（前年同期比25.5%増）となりました。

費用面において、当第1四半期累計期間にて計画しておりました広告宣伝費46,000千円及び修繕費52,000千円を第2四半期以降に実施することとなりましたので費用の一時的な抑制がされております。

店舗展開につきましては、2019年7月に結婚式場「アコールハープ（千葉県船橋市）」、2019年8月に結婚式場「アトルテラス鴨川（京都府京都市）」の開業準備室をオープンし、グランドオープンに向け受注を開始しております。また、2020年1月にドレスショップ「ビードレッセ名古屋駅店（愛知県名古屋市）」のグランドオープンを予定しており、当第1四半期累計期間におきましては、これらの出店費用を計上いたしました。

その結果、当第1四半期累計期間における売上高は2,976,996千円（前年同期比26.7%増）、営業利益334,864千円（前年同期比1069.9%増）、経常利益339,869千円（前年同期比857.2%増）、四半期純利益217,237千円（前年同期比1164.2%増）となりました。

なお、当社はウェディング事業の単一セグメントであり、セグメントごとの記載をしております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、11,324,966千円（前事業年度末比844,971千円増）となりました。これは主に、現金及び預金（前事業年度末比752,766千円増）が増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、7,552,715千円（前事業年度末比696,245千円増）となりました。これは主に、未払法人税等（前事業年度末比64,933千円増）、未払消費税等（前事業年度末比110,425千円増）、前受金（前事業年度末比194,157千円増）及び長期借入金（前事業年度末比153,798千円増）が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、3,772,251千円（前事業年度末比148,726千円増）となりました。これは主に、四半期純利益の計上等に伴い、利益剰余金（前事業年度末比148,726千円増）が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年7月期通期の業績予想につきましては、2019年9月12日に公表いたしました業績予想を変更してございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	796,607	1,549,373
売掛金	28,640	34,528
商品	44,598	53,902
貯蔵品	52,022	53,012
前払費用	75,355	86,734
その他	58,556	18,961
貸倒引当金	△6,111	△5,791
流動資産合計	1,049,669	1,790,722
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,562,425	10,605,114
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,594,174	△3,713,646
建物（純額）	6,968,251	6,891,467
構築物	986,967	989,709
減価償却累計額及び減損損失累計額	△505,701	△518,145
構築物（純額）	481,265	471,564
機械及び装置	1,063	1,063
減価償却累計額及び減損損失累計額	△746	△758
機械及び装置（純額）	317	305
車両運搬具	31,063	31,827
減価償却累計額及び減損損失累計額	△25,117	△25,782
車両運搬具（純額）	5,946	6,044
工具、器具及び備品	1,184,646	1,222,858
減価償却累計額及び減損損失累計額	△864,054	△898,153
工具、器具及び備品（純額）	320,591	324,705
土地	401,608	401,608
建設仮勘定	38,621	168,103
有形固定資産合計	8,216,601	8,263,799
無形固定資産		
のれん	31,755	29,033
ソフトウェア	37,858	36,088
その他	8,958	8,708
無形固定資産合計	78,572	73,831
投資その他の資産		
関係会社株式	48,443	48,443
出資金	30	30
差入保証金	519,721	533,629
長期前払費用	44,260	64,119
繰延税金資産	520,912	548,592
その他	1,783	1,797
投資その他の資産合計	1,135,151	1,196,613
固定資産合計	9,430,325	9,534,244
資産合計	10,479,995	11,324,966

（単位：千円）

	前事業年度 (2019年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	345,563	419,623
1年内返済予定の長期借入金	1,124,526	1,138,494
未払金	338,616	389,245
未払費用	86,942	127,769
未払法人税等	104,700	169,633
未払消費税等	—	110,425
前受金	331,363	525,521
その他	46,385	31,351
流動負債合計	2,378,097	2,912,064
固定負債		
長期借入金	3,862,197	4,015,995
退職給付引当金	76,496	83,965
資産除去債務	359,676	360,689
その他	180,000	180,000
固定負債合計	4,478,371	4,640,650
負債合計	6,856,469	7,552,715
純資産の部		
株主資本		
資本金	534,556	534,556
資本剰余金		
資本準備金	514,556	514,556
その他資本剰余金		
自己株式処分差益	60,705	60,705
資本剰余金合計	575,261	575,261
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,513,708	2,662,434
利益剰余金合計	2,513,708	2,662,434
株主資本合計	3,623,525	3,772,251
純資産合計	3,623,525	3,772,251
負債純資産合計	10,479,995	11,324,966

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年8月1日 至2018年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自2019年8月1日 至2019年10月31日)
売上高	2,349,578	2,976,996
売上原価		
商品期首たな卸高	47,511	44,598
当期商品仕入高	905,263	1,073,805
合計	952,774	1,118,403
他勘定振替高	9,999	11,043
商品期末たな卸高	47,974	53,902
商品売上原価	894,800	1,053,457
売上総利益	1,454,778	1,923,539
販売費及び一般管理費	1,426,155	1,588,675
営業利益	28,623	334,864
営業外収益		
受取利息	6	5
受取賃貸料	8,191	9,902
その他	4,168	1,833
営業外収益合計	12,366	11,741
営業外費用		
社債利息	7	—
支払利息	5,170	5,947
その他	305	788
営業外費用合計	5,483	6,735
経常利益	35,505	339,869
特別損失		
固定資産除却損	506	0
特別損失合計	506	0
税引前四半期純利益	34,999	339,869
法人税、住民税及び事業税	32,989	150,312
法人税等調整額	△15,173	△27,680
法人税等合計	17,816	122,631
四半期純利益	17,183	217,237

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社は、ウェディング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

自己株式の取得

当社は、2019年12月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議しました。

（1）自己株式の取得を行う理由

資本効率の改善及び株主への利益還元の上を図るとともに、将来の機動的な資本政策を可能とするため、自己株式の取得を実施いたします。

（2）取引に係る事項の内容

①取得対象株式の種類	当社普通株式
②取得し得る株式の総数	65,000株（上限） （発行済株式総数に対する割合1.14%）
③株式の取得価額の総額	50,000,000円（上限）
④取得期間	2019年12月16日から2020年2月28日
⑤取得方法	東京証券取引所における市場買付